

《めざす子ども像》

自分の思いが言える子
相手の気持ちがわかる子
いろいろなことに挑戦する子

3月の生活目標：1年間のしめくりをしよう

雨が育む、心の成長

3月始め、しとしとと降る雨が続きました。少しずつ水不足も解消されてきているようです。外で遊べない子ども達は少し残念そうでしたが、この雨が土を潤し、春の花々を育てる力になります。子ども達も同じです。これまでの「努力」という雨が、もうすぐ進級・卒業という大きな「花」を咲かせることでしょう。一雨ごとに春が近づくように、子ども達も日ごとに頼もしさを増しています。

お別れ遠足 2月27日

いつも3年生の環境学習でお世話になっている四万十市のトンゴ自然公園に行きました。館内の展示物を見たり班対抗での生き物の名前を当てるゲームをしたりしました。その後移動先の下田公園は、雨のため下田小学校をお借りしてお弁当を食べたり5年生の考えたレクをしたりして楽しみました。この遠足は、

- ・6年生の卒業を前に、楽しい一日をすごし学校生活の中での良い思い出をつくる。
- ・ルールを守り、事故のないようにする。
- ・社会体験(あいさつやマナー)を通して、社会性を身につける。

を目的として実施しています。6年生とたくさん思い出ができるように、5年生は早くからバスの中や広場で行うレクの準備をしてくれました。準備を進めながら、学校を引っ張っていく6年生への「心の準備」となったことと思います。あいにくの雨の日でしたが、子ども達が工夫をしてみんなで楽しんだ一日となりました。

今回のバス代やトンゴ自然公園の入館料は、日頃からビオトープや学校林での活動や謝金等の補助金としてお世話になっている「公益社団法人高知県森と緑の会」が事務局をしている「緑の少年団」の活動支援交付金から出していただけになりましたので集金はありません。(1月に東又小学校も「緑の少年団」に入会をしました)



昆虫の標本があります



水槽の前でポーズ



美味しいお弁当を
ありがとう



下田小学校の体育館で5年生が考えたレクをしました

椎茸菌打ち体験 1・2年生

2月19日(木)朝霧森林倶楽部の浜田さん、梶田さん、深谷さん、吉村さん、高取さんにご準備、ご指導をいただき、椎茸の菌打ち体験を行いました。椎茸がどのように育つのかをお聞きして、5つのグループに分かれて、ドリルの使い方や種ゴマの打ち方を丁寧に指導していただきました。アドバイスをもらいながら、まっすぐにドリルで穴をあけたり、種ごまを打ち込んだりすることができました。1年生も初めての菌打ちでしたが、グループで協力して作業ができていました。

菌打ち作業が終わると、原木を朝霧森林倶楽部の方々と一緒に運び、日陰に並べました。(榎杏館の東側の陰に並べています)最後に、「水をかけて乾燥しないようにお世話をすると、3~5年で食べられる大きさのしいたけがなることや木をたたくと収穫量が増えること」などを教えていただきました。「もっとやりたかった。」「水やりする!」と声も聞かれました。子ども達は椎茸の成長をととても楽しみにしています。



しいたけの育ち方を聞きました



美味しい椎茸がとれるのを楽しみに待ちたいと思います。椎茸がちょっと苦手な人も、体験を通して、食べられるようになるといいですね。

椎茸の菌をかなづちで埋め込みます

明日は、「地域清掃」の日です！

よかったら参加ください

3月5日(木) 15:00~16:00

(雨天の場合は翌日児童のみで実施)

14:50にイチョウの木の周辺

○準備物：ごみ袋(2枚あると可燃ごみと不燃物に分類しやすいです)

軍手 火ばさみなどあれば

○学校からは、4・5・6年生が5つのグループに分かれて参加します

人感センサー寄贈式 2月26日

今年度も窪川警察署から「自転車盗難被害防止モデル校」に指定されています。それに伴って、今年も人感センサーを寄贈していただきました。全校の代表として6年生が受け取り挨拶を述べました。センサーは、自転車小屋に設置していただいています。夕暮れ時にとっても助かります。自転車の鍵はついていませんか?「こんな町だから、大丈夫!」と安心して鍵がついていない自転車はありませんか?「鍵をかける」ことは習慣です。これから、町外や県外に出た時、盗難に合う可能性が大きくなります。どうぞ、小学生の間に「鍵をかける」習慣をご家庭でもお願いします。



ここにあります